

旧田口家住宅の活用に関するサウンディング型市場調査 結果概要

足助のまちの「未来を創り出す拠点」として、旧田口家住宅の意義ある戦略的な活用を図るため、民間事業者等の皆様と対話を通じて、利活用に関する事業手法や民間事業者の皆様が担える役割等についての考えを広くお聞きするためにサウンディング型市場調査を実施しました。

本調査の結果を取りまとめましたので、その概要を公表します。

1 実施概要

(1) 募集

期間：令和5年12月15日（金）～12月25日（月）

(2) サウンディング実施

期間：令和6年1月15日（月）～1月19日（金）

参加者：6者

2 サウンディングの内容

(1) 事業提案の内容

- ・観光案内所やフリースクールなどの公共的要素の高い活用から、ホテルやカフェ、オフィスといった収益性を見込んだ活用等の様々な提案がありました。
- ・旧田口家住宅にある複数の建屋を活用し、様々な用途で区分けして活用する提案がありました。

(2) 市場性や地域への効果

- ・紅葉や中馬のおひなさんの時期には一定数の観光客がいること及びネット販売等で収入を獲得することにより、市場性は確保できると3者から意見をいただきました。
- ・複数建屋がある旧田口家住宅の活用により、他事業者の参入を誘引して町並みに賑わいを創出し、地域を活性化できると4者から意見をいただきました。
- ・自然豊かな環境と豊田市街地や名古屋市等から来訪しやすい距離であることから、サテライトオフィス、アトリエ等の仕事の場となり関係人口を創出できると3者から意見をいただきました。
- ・旧田口家を活用することにより、足助の町並みの保存を先導することができると2者から意見をいただきました。

3 今後の予定

民間事業者の皆様からいただいた御意見を参考に、旧田口家住宅の活用等について、今後の事業展開に向けた検討を行い官民連携の手法により進める予定です。